

発行者／青森県中小企業家同友会 〒030-0931 青森市平田字森越 12-28-2F
TEL017(752)0171 FAX017(752)0170 URL/http://www.aomori.doyu.jp E-mail/info@aomori.doyu.jp

津軽支部 1 月例会

創業50年 地域と共に育ち、必要とされる企業に

～「愛」「感謝」の心を大切に～



◆報告者◆

(有) みぞぐち布団店 (十和田市)

代表取締役 溝口 奈美子 氏

(2021/1/18 参加 11 名)

★★★ 感想文 ★★★

「地域に愛される会社を創るということ」

今回は本当に人生観を感じる、色々な出来事を聴くことができました。

まずは溝口さんが 20 歳の時、当時社長だったお父様が自社ビルを十和田市の中心地に建てられ、“新装オープン”のお手伝いをしに東京から駆けつけたそうです。その時お客様から数々の応援の言葉を聞いたり、家族みんなで一生懸命働いている姿をみて「地元根付いている会社」「カッコイイ父親、誇らしい!」と心に思ったそうです。間もなくして本格的に家業を手伝おうと東京の仕事を辞め帰郷したということです。ここには両親やその家族、環境に関わる人たちの沢山の勇気と決断があったのでしょう。皆が事業の継続を意識して協力し、力を合わせお客様の信頼を得ることに一生懸命な姿が思い浮かびます。

社長が仰った「ねむりのお悩みを解消するための知識と経験」はプロフェッショナルの表れですし、「お客様との絆で繋がっている会社」は寄り添いのサービスです。それでも、万事を尽くしたとしても、悩みが尽きなかったと思います。

しかし、大阪で同業者の“同志”に出会い、助け合いの精神とさらなる気づきを得て、「快眠元年」という再出発の決断と行動をされことは普通ではなかなか出来る事ではなかったでしょう。

歴史と伝統は時と共に人が積み重ねてきたものなので、変えていくことは大変なことだと思います。しかし世の情勢は勢いよく変化しています。これからは新しい文化を受け入れる忍耐と努力が必要であり、そこからの決断と行動が重要だと私は感じました。溝口社長、たいへん貴重なお話をありがとうございました。

記/(株)三共 生産企画部長 秋元 謙也 氏



八戸支部 1 月例会

銀河英雄伝説の名言集から学ぶ

～銀河同友伝説のはじまり～



◆報告者◆

(株)アイティコワーク (八戸市)

代表取締役 觸澤 篤司 氏

(2021/1/21 参加 23 名)

☆☆☆ 感想文 ☆☆☆

今年初めての例会報告者は(株)アイティコワークの觸澤社長。私としてはどのような話が聞けるのかと思い、わくわくした気持ちで会場に行きました。ですが、タイトルをみて「何？」という感じでした。初めはあまり理解できない状態でいたが、話に聞き入っているうちに少しずつ理解できました。パワーポイントを使った説明だったので書き損じた点も多少あったが、報告内容のコピーをもらい改めて読み直してみると、それは企業経営または仕事に対して、とても考えさせられる内容でした。その文書をもとにしたグループ討論は白熱したものになり、とても充実した時間でした。今回の報告内容は普段何気なく取り組んでいる仕事や生活に対して、とても深く考えさせられる物事を小説の名言から感じ取るという今までなかった例会内容で、とても楽しかったです。また、すごく新鮮な気持ちで終えた時間でした。例会で頂いた資料は今後の生活環境にとって大事なものとして時々見直しをさせていただくものとして扱いたいです。

記/(有)風香堂 代表取締役 佐藤 泰治 氏



青森支部ガイダンス

たのしい未来を青森の子ども達へ！



◆報告者◆

Rings (青森市)

代表 河北 真緑 氏

(2021/1/28 参加 11 名)

☆☆☆ 感想文 ☆☆☆

河北さんの報告を聞かせていただき、夢を語っている姿に感動しました。社名の由来は人と人を繋ぎ、大きく輝く輪になるという意味で付けたとのこと。当日の昼に報告内容が完成したという程の熱の入れ込みようで、当初やりたいことがいっぱいあって絞り切れていなかったようです。しかし、ガイダンスの準備をしていく中でやりたいことが明確になってきたと話していたので良かったなと思いました。当日は娘さんも参加されてスタッフの一員でもある日南(ひなた)さんが自分の夢をキラキラした目で話してくれたことが嬉しく、頼もしく感じました。

「夢ノート」を何年も書き続け分厚くなったが同僚の言葉がきっかけで「やることノート」に変更するとみるみる行動を起こしている自分に気づいたそうです。かっこいい大人と子供を繋げるプロジェクトを開催し、子供だけでなく大人も本気で関わってくれて盛り上がり、定期的な開催をお願いされるまでになったそうです。

コロナで集まりが制限される中、家庭への訪問型のギター演奏教室を企画開催する等、前向きな姿勢は変わらずに、今後は自社の音楽スタジオを持ちたいという夢があるそうです。レッスンだけでなくコンサートも出来るようになりたいと夢を語っておられました。夢を語る人は素晴らしいパワーを放っていると思います。

記/(株)太陽不動産 代表取締役 櫻庭 敬子 氏



八戸支部 2 月例会

コロナ危機、様式の変化に対応する
新たな感性と企業創造



◆報告者◆

(株)エコフリッジ (八戸市)

代表取締役 中里 明光 氏

(2021/2/24 参加 38 名)

★★★ 感想文 ★★★

「SDGs で学んだ事」

中里さんのお話を聞いて、自動車解体業をしている私の会社では、SDGs ができているかを見直してみました。適正処理後の解体パーツを、販売したり破砕業者に受け渡したりしていますので、再利用（リユース）のみ実行できています。しかし今までは、販売価値の広いゴム類やプラスチック類などの産業廃棄物を、そのまま産業廃棄物業者に渡していましたが、事前に廃棄物の細分化を行い受け渡すことが、今できる SDGs の第一歩ではないかと考えました。

記/(有)中村商会 専務取締役 中村 吉宏 氏



上十三支部 2 月例会

「ちょっと待って」をなくしたくて

～次々生まれる事業は

みんなの笑顔を増やすため～

◆報告者◆

(株)池田介護研究所 (八戸市)

代表取締役 池田 右文 氏

(2021/2/25 参加 27 名)



★★★ 感想文 ★★★

『ちょっと待って』をなくした先にあるものとは

「人生を続けられる仕組み」理念は、「子どもから、お年寄りまでのワンダーランド」青森県で暮らしていく私たちの老後は、なんだかとても、明るいかも！！

池田さんの講演を聞いて、自分の親のこと、義父母のこと、そして何より、今後の自分たちのことを深く考えさせられました。

従来の介護の制度やルーティンに縛られず、利用者さんが本当に欲する介護サービス。本来の人間らしい生活を送ってもらうために必要なことに焦点を当てたサービスを考え、提供していった結果、介護度数が下がった方もいたとか。でも、それを現実化していくには、かなりのご苦労があったことでしょう。大変さを感じさせない池田さんの笑顔が、とても印象的でした。

異業種ですが、人材不足や離職率の高さなど、共通する問題を今後池田さんならどんな風に改善していくのか？その辺のこともまたお聞きする機会があればありがたいです。

最後に、素晴らしい社歌もお聞かせくださり、とても楽しい講演でした。ありがとうございました。

記/和み家 代表 黒沢 若菜 氏



下北支部 3 月例会

(2021/3/5 参加 8 名)

★★★ 感想文 ★★★

今回の例会は、報告やテーマに沿った討論ではなかったので、色々な話ことができました。どの話もとても参考になり、このような集まりもよいと思いました。特に興味深かったのは、個人の取得資格等の情報がカードに集約され、その提示だけで各種手続きができること、また能力が判断できるようになるというお話でした。事業をしておりますと、



官公署に対する申請手続きには、多くの手間と時間が費やされるので、簡素化は大変ありがたいと思います。また、身近な

話題として、年末年始にかけて水道凍結が非常に

多かったという話題には共感いたしました。わが社でも水道凍結になりましたから、他人事ではありませんでした。寒暖差の激しさに悩まされます。

今回の例会に参加して、型に沿った例会だけでなく、その時々の身近な話題を取り上げることも、有意義な学びになるのではないかと思います。

記/(株)丹内土木 代表取締役 丹内 美知子 氏

青森支部オリエンテーション

ようこそ、どうゆう会へ

(2021/3/9 参加 13名)

★★★ 感想文 ☆☆☆

今回のガイダンスを受けて、同友会で行っている大まかな活動を理解することができました。

個人的に驚いたのは合同入社式です。中小企業ということで規模が小さい会社では入社式を行わない会社が多数です。そのため各企業から新入社員を募って合同で行うそうです。

私は、この合同入社式はすばらしいと感じました。まず新社会人として入社した方々を歓迎することが大事だと思います。これから人生の大半を共にする企業です。新社会人の方々を認め、迎え入れる大事な式だと感じました。

また、新人研修が組み込まれていて電話対応など社会人の基礎を学ぶことができることも素敵なポイントだと思います。

そして、合同で集まった新社会人は同期という仲間にも恵まれます。これから待ち受ける困難に立ち向かう仲間に出会える場として活気のある式になると感じました。

記/(有)松竹梅造園 渡辺 芽吹 氏



津軽支部 3 月例会

自己改革に挑んだ半年間

～見えた！共に進む未来へ～



◆報告者◆

SEVEN HORSE (青森市)

代表 鹿内 史芳 氏

(2021/3/17 参加 16名)

★★★ 感想文 ☆☆☆

やっと気づいた経営指針の大切さ

結論からご報告させていただくと、今の自分に雷鳴の如く響きました。演題に「共に進む未来へ」とありますが、会社には指針がなければ社員と共に進むべき未来を提示出来ていなかった事や、同友会で学んだ事を実践していたつもりが、ただの独りよがりであった事など数え切れない気づきがありました。

経営指針がなかった時は、何が課題かわからない・改善の仕方すらわからない状態であったという事を聞いて、今の自分と重なりました。

そこから経営指針を創る会受講中の苦しみや悩み、どうやって乗り越えたのか、完成後の学んだ事・実践してきた事の講演は、とても説得力があり講演中の鹿内さんに引き込まれ、自分も鹿内さんのように変わりたいと思わせてくれました。

経営指針を創る会の何がそんなに大切なかわかりませんでしたが、私も家族・社員の幸せのために受講しようと背中をグッと押していただけた素晴らしい講演でした。

記/(株)スノウプル 専務取締役 鳴海 利彦 氏



上十三支部3月例会 2020活動報告&2021活動方針

～今年度の到達点を共有し、
新年度の目標を明確にしよう～



◆報告者◆

(有)岩木建設	専務取締役	岩 木 節子 氏
ササキ石油販売(株)	代表取締役専務	佐々木 佳弘 氏
鈴木建設工業(株)	代表取締役社長	花 田 仁 氏
(株)東管工業	取締役	蛭 沢 孝行 氏
(株)マルヤマ	代表取締役	大 和 英樹 氏

(2021/3/16 参加 13名)

★★★ 感想文 ☆☆☆

今回は支部長はじめ、5名から報告がありました。

<上十三支部 佐々木佳弘 支部長>

支部活動の報告ではコロナ禍の為活動が制限され、今までと少し違う活動になりましたが、地区の懇談会やランチ会等を行い、近況報告など各活動では一定の成果があった事が紹介されました。2021年度の活動方針としては幅広い層(年齢、業種)の経営者が参加したくなる様な活動を模索することが発表され、支部として2021年度、現在の92社から105社会勢を目指すことが確認されました。

<女性部会 岩木節子部会長>

女性会員や経営者夫人などが集い、資質向上に取り組み、2020年度は新型コロナウイルス感染症による影響を受けつつも、感染症対策を講じながら部会員間のコミュニケーションが活発に行われたことが紹介されました。

2021年度の方針として「顔の見える」部会活動の一環として、顔写真付き部会員名簿を作成するとの事で、出来上がりが今から楽しみです。

<共同求人活動運営委員会 花田仁委員長>

共同求人活動運営の取り組みとして採用等、各社の事例を報告し自社の求人と会社のPRを兼ねてプロモーションビデオを製作されたのを拝見し参考にさせて頂きました。

共同求人活動に対する同友会の基本理念として「中小企業が日本経済の中心的担い手であり、そのための人材を発見し共育する為の活動だ」という言葉が印象的でした。

<広報委員会 大和英樹委員長>

コロナ禍の中、外に出る事がままならない中で、従来の広報活動の大事さがより必要になり、広報誌を通じて「皆さんの情報をたくさんの会員に伝えていきたい」との意欲が伝わってきました。

取材を通じて、聞く力、伝える力が身に付く事を感じました。

<共に生きる障がい者問題委員会

蛭沢孝行副委員長>

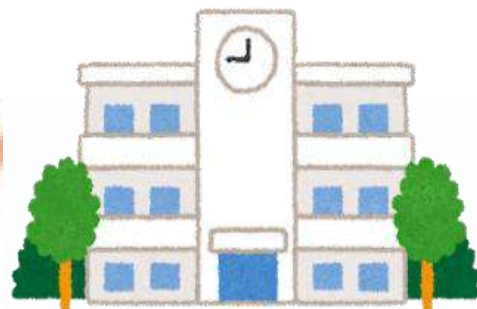
委員会を毎月実施して勉強会、学校訪問のほか、オンラインでの見学会の実施など、会内外と交流・連携し、他の委員会とも繋がっていることがわかりました。

障がい者雇用に向けたよろず相談所として活動を強化していくとの事です。

今回、5人の報告を聞き、支部、部会、委員会の活動を深く知る事が出来て大変有意義に勉強させて頂きました。

記/高進機工(株) 代表取締役 寺澤 憲司 氏





今年は表紙のデザインに加え、ページ内部のカラーや配置、業種分け形態も見直し、装いも新たに、『WING』を発行する事ができました。掲載社の皆様にはご協力、ご支援いただき、ありがとうございました。

また、今年も配布の際には、お忙しい中時間を作っていただき、掲載社の皆様と一緒に各校を回る事ができました。新型コロナウイルスの影響により、今回は玄関先でのお渡しという学校もありましたが、おかげさまで各校就職科や担当の先生へお渡しする事ができました。

そして今年からは冊子デザイン等に加え、新しい試みとして特別支援学校への配布も対象として作成し、共に生きる障がい者問題委員会が中心となり、14校へ配布する事ができました。

現時点で下記学校へ、約3,100冊を配布完了しています！引き続き、4月上旬までを目処に各高校へ配布して回る予定です！（3/25時点）

【高校】

- ・青森商業高校
- ・青森工業高校
- ・五所川原工業高校
- ・五所川原農林高校
- ・弘前実業高校
- ・弘前工業高校
- ・弘前東高校
- ・柏木農業高校
- ・六戸高校
- ・七戸高校
- ・百石高校
- ・三沢商業高校
- ・三本木農業高校
- ・十和田工業高校
- ・野辺地高校
- ・野辺地西高校
- ・田子高校
- ・三戸高校

- ・八戸商業高校
- ・八戸学院光星高校
- ・八戸工業高校
- ・八工大二高校
- ・名久井農業高校

- ・七戸養護学校
- ・八戸第一養護学校

【大学】

- ・青森中央学院大学
- ・青森公立大学
- ・青森大学

【特別支援学校】

- ・むつ養護学校
- ・森田養護学校
- ・弘前聾学校
- ・黒石養護学校
- ・浪岡養護学校
- ・弘前第一養護学校
- ・青森若葉養護学校
- ・青森第二養護学校
- ・青森第一高等養護学校
- ・青森第二高等養護学校
- ・青森聾学校
- ・県立盲学校

今年のWINGは、学生さんより表紙デザインを公募し、委員会で選ばれたデザインを起用させていただきました！





中小企業家の志が日本の未来を拓く 第51回 中小企業問題全国研究集会 from福島

東日本大震災復興シンポジウム

オンライン開催 2021年 3月13日(土) 10:30 開会
17:30 閉会

(参加者 7名)

☆☆☆ 感想文 ☆☆☆

記念講演冒頭の内容に驚いた。いかに今のマスコミが正しく伝えず情報操作しているか、事実を歪曲し国民を欺いているという報道の由々しき現状を指摘していた。コロナの偏向報道で薄々感じていたが、フェイクニュースはアメリカだけかと思っていたら我が国にも存在することに愕然とした。

本題は震災の際の福島第一原発の爆発の惨状で闘う職員の壮絶な現場のやりとり。制御不能となった真っ暗闇の原発内のまさに死の淵で、国のため家族のために必死で闘う職員のリアルな感情が赤裸々に伝わってきた。その強い使命感に感無量になった。もしあのスタッフがいなかったら、あの現場から逃げていたら東日本が放射能に汚染されて人間が住めない国土になってしまったという。今まで何も知らなかった自分を恥、悔いた。「福島の人々が日本を守ったんですよ！皆さん！励ましの言葉の前に感謝でしょ！」熱のこもった訴えに心を熱くした。

私はあの震災を境に日本の素晴らしさ、日本人の尊い精神性を知覚した。

門田隆将氏の講演は改めて世界に誇る日本人魂を得心する貴重な内容だった。

記/(株)エーアイサイン 代表取締役 石澤 暁夫 氏

青森県中小企業家同友会
第24回定時総会

<記念講演>
「経営者が今、最優先に取り組むべきことは何か」
～同友会運動と企業経営の不離一体で未来を拓く～



エイバックス株式会社
代表取締役会長 **加藤 明彦 氏**
(愛知中小企業家同友会 会長)

「貪欲に学び、学んだことを素直に自社で実践することで、経済環境や競合他社といった外的要因に左右されない『克ち進む経営』が確立される――」。先行きの不透明感が増す中で、自社の進路をどのように定め、社員とともに荒波を乗り越えていくのか。数々の困難に直面し、その度に同友会での学びから打開策を見出してきた加藤氏の情熱あふれる講演です。ぜひご参加ください！

日 時
4月14日(水)
開会 午後2時30分～
講演 午後3時25分～

会 場
リンクステーションホール青森
(青森市連動1-4-1 TEL.017-773-7300)
大会議室(5階)

参加費
2,000円 (来場・オンライン共に)

※総会のみ参加は無料。
※オンライン申込の方には前日までに、招待URL・ミーティングID・当日資料等を、メールで送付いたします。

青森県中小企業家同友会 第24回定時総会のご案内

【日 時】2021年4月14日(水)
総会 14:30～／講演 15:25～

【会 場】リンクステーションホール青森
大会議室(5階)

【参加費】2,000円(来場・オンライン共に)
※ 総会のみ参加は無料
※ オンライン申込の方には前日までに、招待 URL・ミーティング ID・当日資料等を、メールで送付致します。

【記念講演】
「経営者が今、最優先に取り組むべきことは何か」
～同友会運動と企業経営の不離一体で未来を拓く～

エイバックス(株) 代表取締役会長 **加藤明彦 氏**
(愛知中小企業家同友会 会長)

「貪欲に学び、学んだことを素直に自社で実践することで、経済環境や競合他社といった外的要因に左右されない『克ち進む経営』が確立される――」。先行きの不透明感が増す中で、自社の進路をどのように定め、社員とともに荒波を乗り越えていくのか。数々の困難に直面し、その度に同友会での学びから打開策を見出してきた加藤氏の情熱あふれる講演です。ぜひご参加ください！

当日会場では、新型コロナウイルス感染予防対策の為、必ず《マスク》着用の上ご来場下さい。また、会場へご入場の際には、受付において消毒液を設置致しますので必ずご使用いただき、体温測定にもご協力いただけますようお願い申し上げます。

女性部会総会

この度、第 19 回 女性部会総会が開催されました。以下の通り女性部会新年度役員が決定しましたので、ご報告いたします。

(2021/3/17 参加 14 名)

【部会長】

(有)岩木建設

専務取締役 岩木 節子

【副部会長】

(株)エーアンドエム

代表取締役 木村 美栄子

(株)太陽不動産

代表取締役 櫻庭 敬子

(有)みぞぐち布団店

代表取締役 溝口 奈美子

【役員】

(有)丸喜 阿保商店

阿保 泰子

(有)工藤板金工業

専務取締役 市川 恵子

東管工業(株)/エコちゃん倶楽部

蛸沢 伸枝

和 み 家

代表 黒沢 若菜

ササキ石油販売(株)

代表取締役 佐々木 千佳子

(学法)小桧山学園 三沢第一幼稚園

園長 沼尾 紀恵子

アクサ生命保険(株)八戸営業所

営業主任 馬渡 里華

南風農園

副代表 水野 美香

(氏名五十音順 敬称略)



2 月理事会報告 於:事務局 2021.2.3(水)

1)年度方針の確認

●青森同友会2020年度重点活動方針

●青森同友会3カ年ビジョン(2020~2022)

2)報告事項

●青森同友会の各種全県事業と全国行事について

●2021年度の役員改選と支部幹事体制について

3)審議事項

●新春例会 in 津軽について

●3カ年ビジョンの検証と次年度方針について

●2021年度第24回定時総会実施について

●年度会勢目標に向けての取り組みについて

●各支部、委員会からの報告

入退会 会員数 386 名/入会 0 社 退会 1 社

3 月理事会報告 於:事務局 2021.3.3(水)

1)年度方針の確認

●青森同友会2020年度重点活動方針

●青森同友会 3 カ年ビジョン(2020~2022)

2)報告事項

●青森同友会の各種全県事業と全国行事について

●支部長会議の開催報告

3)審議事項

●第24回定時総会について

●3カ年ビジョンの検証と次年度方針について

●年度会勢目標に向けての取り組みについて

●各支部、委員会からの報告

入退会 会員数 386 名/入会 0 社 退会 0 社

【次回開催日】2021年 4 月 2 日(金)14:00~/事務局会議室